放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

公表:令和 2 年 2 月 19 日

放課後等デイサービス 笑光

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切である。	0			た改善内容または改善目標
	2	職員の配置数は適切である。	0			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー 化の配慮が適切になされている。	0			
業	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画している。		0		話し合いは行われているが、記録に残っていない場合があるので今後は記録に残していくようにしていきます。
	6	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている。		0		今回初めて行ったため 今後もアンケートの実 施を継続し、改善に努 めます。
務改	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している。		0		現在ホームページ作成中です。
善	7	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげている。		0		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保している。	0			
適切	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保 護者のニーズや改題を客観的に分析した 上で、放課後等デイサービス計画を作成 している。	0			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、 標準化されたアセスメントツールを使用 している。	0			
な 支	11)	活動プログラムの立案をチームで行っている。	0			
援の	12	活動プログラムが固定化しないように工夫している。	0			
提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援している。	0			
	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせて放課後等デイサ ービス計画を作成している。	0			
	15)	支援終了開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認している。	0			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している。	0			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容または改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	17)	日々の支援に関して正しく記録をとる事 を徹底し、支援の検証・改善につなげて いる。	0			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見通しの必要性を判 断している。	0			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組 み合わせて支援を行っている。	0			
	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当 者会議にその子どもの状況に精通した最 もふさわしい者が参画している。	0			
	21)	学校との情報共有(年間計画、行事予定などの交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている。	0			
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等と の間で情報共有と相互理解に努めてい る。				現在対象者がいません。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している。				現在対象者がいません。
	24)	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けている。	0			
	25)	放課後児童クラブや児童館との交流や、 障害のない子どもと活動する機会があ る。	0		長期休業日に 他事業所や光 武館の子ども 達と交流会を 行っている。	
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している。	0			
	27)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っている。	0			
	28)	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニン グ等の支援を行っている。		0		まだまだ勉強中でありペアレントトレーニングができるまでには至っていません。研修参加や、経験を積み上げることにより知識を深めていきたいと思います。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容または改善目標
保護者への	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等 について丁寧な説明を行っている。	0			
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する 相談に適切に応じ、必要な助言と支援 を行っている。	0			
	31)	父母の会の活動を支援したり、保護者 会等を開催する等により、保護者同士 の連携を支援している。		0		3 月に交流会を予定しています。
	32)	子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子ど もや保護者に周知し、苦情があった場 合に迅速かつ適切に対応している。	0			
説明責	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や 行事予定、連絡体制等の情報を子ども や保護者に対して発信している。		0	連絡帳や文書、送迎時に連絡しています。	今後はホームページで も日頃の様子をお知ら せしていきます。
任	34)	個人情報に十分注意している。	0			
	35)	障害のある子どもや保護者との意思の 疎通や情報伝達のための配慮をしてい る。	0			
	36)	事業者の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図ってい る。		0		今後地域との交流を図っていきます。
	37)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、 職員や保護者に周知している。		0	職員内では勉 強会をして共 有していま す。	作成はしているので、 交流会にて説明させて いただきます。
46	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っている。	0			令和元年 12 月 11 日 に実施しました。今後 も定期的に行う予定で す。
非常時	39	虐待を防止するため、職員の研修機会 を確保する等適切な対応をしている。	0			令和2年1月10日に 実施しました。
などの対応	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、 了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載している。		0		身体拘束は行うべきで はないと考えていま す。
	41)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされている。	0		指示書の提示 はないが、利 用開始の際に 必ず確認をし ています。	
	42	ヒアリハット事例集を作成して事業所 内で共有している。	0			

令和2年1月実施